

<p>① おおがわら千本桜スポーツの年度毎の施設整備内容及び経費</p> <p>・「P.1～P.2」を参考</p>
<p>② 社会資本整備総合交付金について</p> <p>都市公園として都市計画決定することで社会資本整備総合交付金の対象となることを確認。現在、手続きを進めている。</p>
<p>③ 利用者数の予測(できれば月別)及びその予測方法の詳細 (千本桜スポーツパーク5万人、賑わい交流施設年間3万人くらいの利用者数予想の詳細)</p> <p>・「P.3～P.4」を参考</p>
<p>④ 大規模修繕の見通しについて</p> <p>・「P.5」を参考</p>
<p>⑤ モデルプラン変更に伴う整備費、維持管理費、それらに伴うVFMの変更</p> <p>・「P.6」を参考</p>
<p>⑤ 事業手法について</p> <p>・「資料5」を参考</p>

## 《平成29～令和5年度実績》

## ○白石川右岸河川整備等整備事業 大河原町と宮城県の事業実施状況について

## 年度ごとの事業概要

		H29	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	(単位：千円)
		H29	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	H29～R5合計
		・土地利用検討業務	・庁内検討(事業化に向けた調整・協議)	・白石川右岸河川敷等整備事業 基本計画(案)策定 ・検討委員会による検討 ・プロジェクトチームによる検討 ★サウディング・ウオキング・ロード実施設計	・サウディング・ウオキング・ロード改良工事 ・MTBパーク(S-PARK) イマジネーション設計業務	・サウディング・ウオキング・ロード改良工事 ★MTBコース整備等 (ウオキング・ロード業務含む) ★高水敷芝生化工事	・MTBパーク オープン ★高水敷芝生化工事 ★高水敷駐車場整備工事 ・盛土部アクセス道路改良工事等	・パークゴルフ場プレオープン ・賑わい交流拠点施設 ・造成等実施設計 ・用地費取得 ・地区内仮設水路設置工事 ・官民連携手法導入可能性調査	
大河原町				・盛土部トイ棟・駐車場整備 ・実施設計 ・用地取得	・盛土部トイ棟・駐車場整備 ・盛土部アクセス道路改良 ・実施設計 ・用地取得	・盛土部トイ棟・駐車場整備工事 ・盛土部アクセス道路改良 ・実施設計 ・用地取得	・パークゴルフ場整備工事等 ・賑わい交流拠点施設 ・基本設計 ・測量業務 ・サウンディング調査		
事業費(千円)		3,718		11,228	49,358	177,946	279,848	146,123	668,221
★上記のうち 県補助金				5,613		18,443	12,229	4,594	40,879
宮城県 (大河原土木)			・現地測量	・親水護岸設計 ・高水敷支障木伐採 ・検討委員会への参加	・堤防舗装工事 (サウディング・ウオキング・ロード) ・高水敷支障木伐採 ・高水敷造成工事	・親水護岸工事	・親水護岸工事(線感事業)		
事業費(千円)			10,000	33,000	170,000	50,000			263,000

白石川右岸河川敷等整備事業 事業費（ゾーン毎 H29～R5）

資料 7

【サイクリング・ウォーキングロード】

(単位:円)

歳 出		歳 入	
サイクリング・ウォーキングロード 実施設計業務委託	7,916,700	県:市町村振興補助金	5,613,000
サイクリング・ウォーキングロード 整備 (R2)	35,726,900	国:コト地方創生臨時交付金	33,000,000
サイクリング・ウォーキングロード 整備 (R3)	30,358,900		
<b>合 計</b>	<b>74,002,500</b>		<b>38,613,000</b>

【Aゾーン】

(単位:円)

歳 出		歳 入	
S-PARKイメージザイ設計業務委託	247,500		
クラウドファンディング業務委託	1,171,555		
MTBコース等設計監修業務委託	1,430,000		
MTBコース整地等工事	9,802,100	クラウドファンディング	6,265,000
Aゾーン整備工事	8,170,800		
高水敷芝生化工事	6,547,200	県:みやぎ環境交付金	4,593,000
<b>合 計</b>	<b>27,369,155</b>		<b>10,858,000</b>

【Bゾーン】

(単位:円)

歳 出		歳 入	
高水敷芝生化工事 (R4)	5,478,000	県:みやぎ環境交付金	4,587,000
駐車場整備工事	13,548,700	県:市町村振興補助金	7,642,000
高水敷芝生化工事 (R5)	11,474,100	県:みやぎ環境交付金	4,594,000
<b>合 計</b>	<b>30,500,800</b>		<b>16,823,000</b>

【C・Dゾーン】

(単位:円)

歳 出		歳 入	
盛土・トイレ棟実施設計業務委託	9,130,000	国:コト地方創生臨時交付金	9,130,000
盛土部(樹木伐採・用地取得・不動産鑑定)	4,253,762		
パークゴルフ場実施設計業務委託	6,490,000		
盛土部整備工事(トイレ棟・駐車場)	94,161,100	県:市町村振興補助金	10,000,000
パークゴルフ場整備工事・備品購入	140,004,260	日本スポーツ振興センター: スポーツ振興くじ(toto)	38,400,000
駐車場整備工事	6,430,600		
<b>合 計</b>	<b>260,469,722</b>		<b>57,530,000</b>

【賑わい交流拠点施設】

(単位:円)

歳 出		歳 入	
賑わい交流拠点施設基本計画業務委託	7,700,000	県:市町村振興補助金	3,850,000
賑わい交流拠点施設不動産鑑定業務委託	1,217,700		
賑わい交流拠点施設基本設計・測量業務委託	49,016,000		
賑わい交流拠点施設整備サウンディング調査委託	2,475,000		
賑わい交流拠点施設整備造成等実施設計業務委託	39,853,000		
賑わい交流拠点施設整備用地費	76,419,711		
賑わい交流拠点施設整備仮設用水路設置工事	7,486,600		
官民連携手法導入可能性調査委託	10,890,000	国:民間資金等活用事業調査費補助金	7,500,000
<b>合 計</b>	<b>195,058,011</b>		<b>11,350,000</b>

## 【その他】

(単位:円)

歳 出		歳 入	
土地利用検討業務委託	3,718,440		
検討委員会等費用(委員報酬・視察)	325,600		
白石川右岸河川敷等整備事業基本計画策定業務委託	2,985,400		
上谷川原線道路改良 (1工区実施設計業務委託・用地取得)	10,897,106		
上谷川原線道路改良工事(1工区・2工区)	61,410,800		
上谷川原線道路改良(2工区 実施設計業務委託)	1,485,000		
<b>合 計</b>	<b>80,822,346</b>		<b>0</b>

(宮城県整備分)

(単位:円)

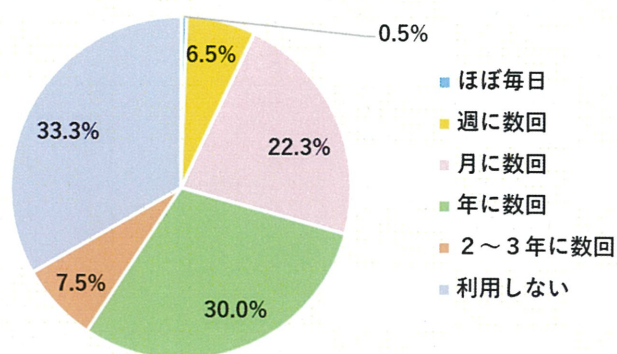
H30 現地測量	10,000,000
R1 親水護岸設計	30,000,000
R1 高水敷支障木伐採	3,000,000
R2 堤防舗装工事	60,000,000
R2 高水敷支障木伐採	35,000,000
R2 高水敷造成工事	75,000,000
R3 親水護岸工事(R4繰越)	50,000,000
<b>合 計</b>	<b>263,000,000</b>

## ①利用者数の予測について

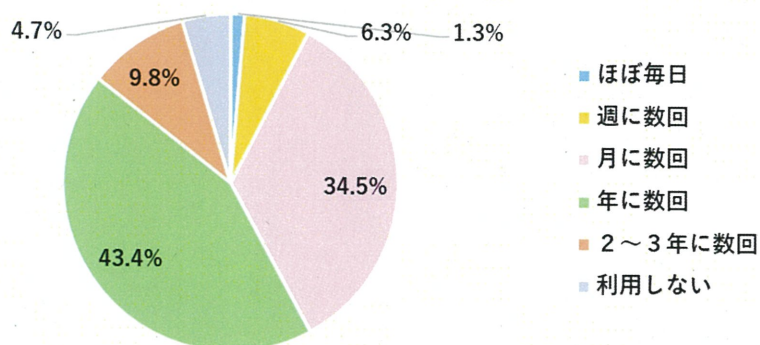
## 1. モニターアンケート結果に基づく整理

- ・ 町民をはじめとした周辺市町居住者の賑わい交流拠点施設に対するニーズを把握するため、インターネットモニターを対象とした Web アンケートを実施した。(令和 5 年 8 月実施、結果概要を参考資料●に示す)
- ・ 「スポーツ系施設」「飲食・物販系施設」「その他の施設 (イベントスペース・眺望テラス・キャンプ場等)」について、整備された際の利用頻度を把握している。

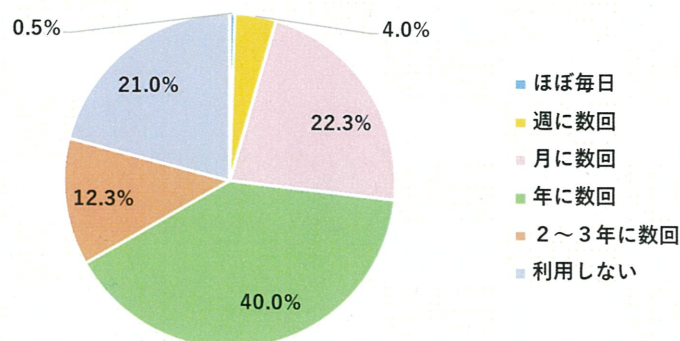
## 【スポーツ系施設：N=400】



## 【飲食・物販系施設：N=316】



## 【その他の施設：N=400】



- これらの回答を居住市町別に整理した結果、大河原町居住者で月 1 回以上利用すると回答した割合は以下の通りであった。

質問	回答	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	合計
	スポーツ系施設が整備された場合の利用頻度		3%	11%	34%
飲食・物販系施設が整備された場合の利用頻度		0%	9%	70%	78%
その他の施設が整備された場合の利用頻度		0%	0%	40%	40%

※小数点の処理で合計が合わない場合がある

- 大河原町の総人口（住民基本台帳人口、令和 6 年 9 月末時点）にこの割合を乗じた場合の想定利用者数は以下の通りとなる。
- これらの想定利用者は相互に重複することから、（スポーツ系施設利用を含むと想定される）飲食・物販系施設の想定利用者が年 1 回以上賑わい交流拠点施設を利用すると仮定すると、年間約 20,000 人の利用が見込まれる。（その他の施設は定期的利用が見込まれないため計上しない）

質問	回答	月に 1 回以上利用すると回答した割合(a)	総人口 (R6.9 末) (b)	(c)=(a)×(b)
	スポーツ系施設が整備された場合の利用頻度		49%	23,378 人
飲食・物販系施設が整備された場合の利用頻度		78%	18,296 人	
その他の施設が整備された場合の利用頻度		40%	9,351 人	

- 周辺町（村田町、柴田町）も同様に整理すると以下の通りとなる。周辺からの想定利用者数の 20%が利用すると仮定すると、上記に加え年間約 5,000 人の利用が見込まれる。

質問	回答	上段：想定利用者数、下段：想定利用者数の 20%		
		村田町	柴田町	合計
スポーツ系施設が整備された場合の利用頻度		8,613 人	9,804 人	18,417 人
		1,961 人	1,723 人	3,683 人
飲食・物販系施設が整備された場合の利用頻度		10,910 人	14,115 人	25,025 人
		2,182 人	2,823 人	5,005 人
その他の施設が整備された場合の利用頻度		7,383 人	10,558 人	17,940 人
		1,477 人	2,112 人	3,588 人

## 【スポーツ系施設の利用意向】

	居住市町	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	2～3年に数回	利用しない	合計
1	大河原町	3%	11%	34%	14%	3%	34%	100%
2	柴田町	2%	13%	27%	37%	2%	19%	100%
3	村田町	0%	5%	32%	26%	5%	32%	100%
4	蔵王町	0%	25%	13%	13%	13%	38%	100%
5	川崎町	0%	13%	13%	25%	25%	25%	100%
6	七ヶ宿町	0%	0%	0%	100%	0%	0%	100%
7	丸森町	0%	14%	14%	43%	0%	29%	100%
8	亘理町	0%	0%	29%	24%	6%	41%	100%
9	山元町	0%	0%	29%	29%	0%	43%	100%
10	角田市	0%	4%	13%	52%	9%	22%	100%
11	白石市	0%	7%	17%	31%	14%	31%	100%
12	岩沼市	0%	0%	22%	29%	3%	46%	100%
13	名取市	0%	6%	17%	30%	13%	35%	100%

## 【飲食・物販系施設の利用意向】

	居住市町	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	2～3年に数回	利用しない	合計
1	大河原町	0%	9%	70%	22%	0%	0%	100%
2	柴田町	0%	11%	49%	36%	2%	2%	100%
3	村田町	7%	7%	33%	40%	7%	7%	100%
4	蔵王町	0%	17%	17%	33%	33%	0%	100%
5	川崎町	0%	0%	50%	17%	33%	0%	100%
6	七ヶ宿町	0%	0%	100%	0%	0%	0%	100%
7	丸森町	14%	14%	29%	43%	0%	0%	100%
8	亘理町	4%	7%	21%	54%	7%	7%	100%
9	山元町	0%	25%	50%	25%	0%	0%	100%
10	角田市	5%	10%	29%	52%	0%	5%	100%
11	白石市	0%	4%	31%	42%	15%	8%	100%
12	岩沼市	0%	0%	28%	54%	8%	10%	100%
13	名取市	0%	3%	25%	48%	18%	5%	100%

## 【その他の施設の利用意向】

	居住市町	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	2～3年に数回	利用しない	合計
1	大河原町	0%	0%	40%	31%	9%	20%	100%

	居住市町	ほぼ毎日	週に数回	月に数回	年に数回	2～3年に数回	利用しない	合計
2	柴田町	0%	3%	42%	37%	3%	15%	100%
3	村田町	5%	5%	21%	47%	5%	16%	100%
4	蔵王町	0%	13%	25%	0%	38%	25%	100%
5	川崎町	0%	0%	25%	63%	0%	13%	100%
6	七ヶ宿町	0%	0%	0%	100%	0%	0%	100%
7	丸森町	0%	14%	14%	57%	0%	14%	100%
8	亘理町	3%	3%	15%	44%	9%	26%	100%
9	山元町	0%	14%	14%	29%	0%	43%	100%
10	角田市	0%	22%	9%	43%	9%	17%	100%
11	白石市	0%	7%	17%	41%	21%	14%	100%
12	岩沼市	0%	2%	19%	37%	8%	34%	100%
13	名取市	0%	1%	15%	43%	22%	19%	100%

## 2. 市場調査における民間事業者の回答

- ・ 本事業に対するアイデア、事業条件や事業参画に対する意向を把握するため、同種事業の実績を有する民間事業者等を対象とした市場調査（アンケート調査（第1回・第2回）及びヒアリング調査）を実施した。（令和5年10～令和6年3月実施、結果概要を参考資料●に示す）
- ・ 市場調査において、整備を想定する施設（フットサルコート、スケボーパーク等）を対象に、利用者数の見込み等について民間事業者の意向を把握した。結果を以下に示す。
- ・ 重複して施設を利用する利用者も見込まれることから、単純合計した人数を利用者数として想定することはできないが、1で示したモニターアンケートからの整理結果（スポーツ系施設の想定利用者数：約11,000人/年）から大きな乖離はないことが確認できる。

	スポーツ施設運営事業者	シェアサイクル事業者
フットサルコート	7,000～8,000人/年 (※年間700～800件)	6,000人/年
スケボーパーク	3,000人/年	8,000人/年
3×3バスケットコート	3,000人/年	6,000人/年
デイキャンプ場	(区画数による)	10,000人/年



## 【参考】想定する利用料金

- 利用者数について回答のあった事業者の、想定される利用料金の回答を以下に示す。

	スポーツ施設運営事業者	シェアサイクル事業者
フットサルコート (1時間・1面あたり)	平日 1,000～1,500 円 土日祝 2,000～3,000 円	8,000 円
スケートボードパーク (1回あたり)	大人：300～500 円 小人：150～250 円	大人：500円 子供：250円
3×3 バスケットコート (1回あたり)	平日：1,000～2,000 円 土日祝：2,000～3,000 円 (名取市サイクルスポーツパーク：1,000 円/1 時間/1 コート)	—
デイキャンプ場 (1区画あたり)	500～1,000 円 (名取市海岸冒険広場：500 円)	2,000 円

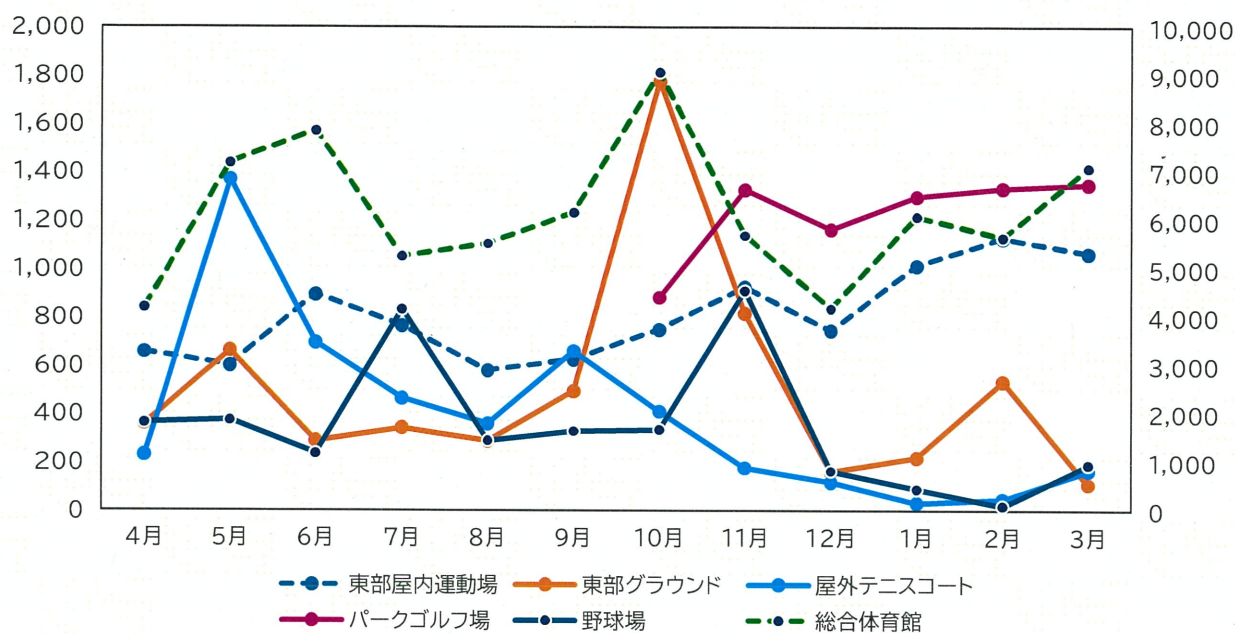
## 3. 町内スポーツ施設の利用状況

- 町内スポーツ施設の令和5年度の利用状況を以下に示す。
- 屋外施設（グラフ中実線、パークゴルフ場を除く）では、5月及び秋期に利用が多く、12月から4月までが利用が少ない傾向にある。
- パークゴルフ場は秋期以降のオープンであったが、月による変動はあまりみられない。
- この変動を踏まえると、屋外施設が中心である賑わい交流拠点施設についても秋期に利用が多く、冬期に利用が少ないことが想定される。
- また現状において屋外施設のみであるサッカーコート、テニスコート利用者の一部については、賑わい交流拠点施設で屋根付き施設（多目的スポーツ施設）を整備することから、夜間や（暑熱が避けられる）夏期においては、本施設へ利用を移すことも想定される。

施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
東部屋内運動場	657	602	895	766	580	625	749	925	745	1,014	1,127	1,064	9,749
東部グラウンド	361	663	290	343	289	495	1,777	816	161	219	534	110	6,058
総合体育館	4,205	7,197	7,857	5,258	5,519	6,161	9,070	5,695	4,186	6,082	5,649	7,086	73,965
野球場	365	375	238	833	290	329	335	910	165	90	20	190	4,140
屋外テニスコート	232	1,371	696	465	360	660	411	178	119	33	48	165	4,738
パークゴルフ場	—	—	—	—	—	—	882	1,328	1,164	1,298	1,334	1,349	7,355
合計	5,820	10,208	9,976	7,665	7,038	8,270	13,224	9,852	6,540	8,736	8,712	9,964	106,005

施設	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
屋外施設計※ <sup>1</sup>	958	2,409	1,224	1,641	939	1,484	2,523	1,904	445	342	602	465	14,936
(割合) ※ <sup>2</sup>	6%	16%	8%	11%	6%	10%	17%	13%	3%	2%	4%	3%	100%

※1：パークゴルフ場を除く、※2：割合が10%を超える月を着色



#### 4. 利用者数予測のまとめ

- ・ アンケート調査結果に基づく大河原町及び周辺町からの利用者数、既存のスポーツ施設から利用を移す利用者数等から年間 30,000 人程度と利用者数を想定しており、これらは民間事業者の想定とも大きな乖離はみられない。
- ・ また年間の変動としては、主に秋期の利用が見込まれるが、屋根付き施設の整備に伴い、これまで利用の少なかった夏期についても利用の促進が想定される。

長期総合計画のおおがわら千本桜スポーツパーク全体の利用者数を 50,000 人と算定。

内訳としては、スパーク 7,000 人、ドッグラン 10,000 人、賑わい交流拠点施設 30,000 人の予測値を合計して算出。(目標値として 47,000 人≒50,000 人)

※サイクリングロードは町道のため利用者参入なし。(単純に町道を通行する方もいるため)

※パークゴルフ場に関しては、スポーツまちづくり推進課管轄となり、「スポーツ振興に関する基本計画」に入っているため、利用者数には算入しない。

白石川右岸河川敷等整備事業基本計画(第2期)の利用者数予測

サイクリングロード 30,000 人、スパーク 7,000 人、ドッグラン 10,000 人、パークゴルフ場 15,000 人、賑わい交流拠点施設 30,000 人としている。

(各施設の利用者人数予想)

○サイクリングロード

$1H10$  人利用(実績)  $\times 9H(8$  時 $\sim 17$  時)  $\times (365$  日 $-100$  日)  $\times 1.2$  (増加率)  $=28,620$  人 $\div$ 年 30,000 人

○スパーク

土日祝日 年間平均利用者数 4,000 人(実績) 平日の平均利用者数 1,750 人(実績)

$4,000$  人 $+1,750$  人 $=5,750$  人  $\times 1.2$  (増加率)  $=6,900$  人 $\div$ 年 7,000 人

○ドッグラン 1日利用者 平均 30 人(実績)  $\times (365$  日 $-100$  日)  $\times 1.2$   $=$ 年 9,540 人 $\div$ 年 10,000 人

○パークゴルフ場 利用者数1箇月平均 1,000 人(実績)  $\times 12$  箇月  $\times 1.2$   $=14,400$  人 $\div$ 年 15,000 人

○賑わい交流拠点施設 年 30,000 人 各施設の合計利用者数による。

(基礎資料)

・宮城県の1年間の雨の降る割合は約 27%  $365$  日  $\times 27\%$   $=98.55$  日 $\div 100$  日

・賑わい交流拠点施設完成による千本桜スポーツパーク(堤外地)の利用者の増加 $=20\%$ (目標値)

・スパーク(土日祝日)

R4 実績 4,593 人(土日のみ、オープン日 82 日)、R5 実績 2,592 人(土日のみ、オープン日 89 日)

ただし、R5 の数値は、イベント等の中止が多く、利用者数の参考値として使用するには適さないため、イベント来場者分として 500 人を加算する。R5 実績 2,592 人 $+500$  人 $=3,092$  人(3,100 人)

$(4,593$  人 $+3,100$  人)  $\div 2$   $=3,846$  人 $\div 4,000$  人

・スパーク(平日) 平日利用者はは管理者が不在のため正確ではないが、平日の利用者数は平均 10 人。

平日の日数は 245 日。雨の確立を 27%とすると 66 日 $\div 70$  日。

平日 1 日の利用者数 10 人  $\times (245$  日 $-70$  日)  $=$ 年間 1,750 人

## ④大規模修繕の見直しについて

- ・ 整備する各施設・設備の概ねの標準使用期間等はメーカー等により設定されています。
- ・ ただし導入する施設・設備の内容やその使用状況・環境等により、施設や設備の健全度は異なります。このように建築及び設備の大規模修繕の修繕内容や費用の予見は困難であることから、事業範囲に大規模修繕を含めた場合には民間事業者はリスクを見込まざるを得ず、結果として事業費が増大する可能性が高まります。
- ・ そのため、PFI 事業では大規模修繕は事業期間終了後に公共が実施するものとし、事業範囲から除外するケースが多くみられます。(本事業もこの考え方にに基づき大規模修繕は事業範囲外としています)
- ・ 適切な維持管理を行ってもらうため、要求水準書では、予防保全の考え方にに基づき、事業開始時に長期修繕計画を作成するとともに、点検結果に基づく修繕を実施するなどし、安定的な機能発現と LCC の低減に努めることを求めています。

表 更新周期・標準使用期間の例

対象施設	更新周期・標準使用期間	備考
遊具	木製：10年 鉄製：15年	一般社団法人日本公園施設業協会安全基準
膜屋根（酸化チタン光触媒膜材）	約20年	メーカー計画値
空調設備	15年	メーカー計画値

表 公共施設等更新費用試算ソフトでの大規模修繕・建替費用の標準値（総務省）

対象施設	大規模修繕	建替
市民文化系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
社会教育系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
スポーツ・レクリエーション系施設	20 万円/㎡	36 万円/㎡
産業系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
学校教育系施設	17 万円/㎡	33 万円/㎡
子育て支援施設	17 万円/㎡	33 万円/㎡
保健・福祉施設	20 万円/㎡	36 万円/㎡
医療施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
行政系施設	25 万円/㎡	40 万円/㎡
公営住宅	17 万円/㎡	28 万円/㎡
公園	17 万円/㎡	33 万円/㎡
供給処理施設	20 万円/㎡	36 万円/㎡
その他	20 万円/㎡	36 万円/㎡

3. 事業費

(単位：千円) (税抜き)

建設費 又は 工事費 A		整備内容	従来方式	BTO方式	DBO方式
基本設計	実施設計	スポーツ施設	92,500	87,875	87,875
		交流施設	40,645	38,613	38,613
工事費	工事監理費	スポーツ施設	1,255,241	1,192,479	1,192,479
		交流施設	302,232	287,120	287,120
		計	1,690,618	1,606,087	1,606,087
財 源 内 訳		起債 (町借入)	742,000	706,000	706,000
		S P C 資金 (民間借入)	0	0	0
		一般財源	120,893	113,748	113,748
		社会資本整備総合交付金	827,725	786,339	786,339
償還利息		起債利息	250,240	238,099	238,099
		S P C 資金利息	0	0	0
		合 計	1,940,857	1,844,186	1,844,186
維持管理・ 運営費 B		内 容	従来方式	BTO方式	DBO方式
※賑わい (R10～R24 年度の15年 間の累計)	維持管理 業務	賑わい交流拠点施設	461,475	426,864	426,864
		パークゴルフ場	320,000	296,000	296,000
※パークゴルフ場 (R9～R24年 度の16年間 の累計)	運営業務	賑わい交流拠点施設	1,149,891	1,063,649	1,063,649
		パークゴルフ場			
		S P C 設立関連経費	0	17,000	17,000
		コンサルタント費用 (アドバイザー、建設設計開業コンサルティング)	0	65,200	65,200
		合 計	1,931,366	1,868,714	1,868,714
合 計 A + B			3,872,223	3,712,899	3,712,899

※ 全体事業費（建設工事費＋維持運営・運営費15年）の算出では、BTO方式及びDBO方式の事業費の削減率が従来方式を上回る。

また、官民連携手法の導入検討において定量評価に用いるVFM（従来方式に対しての縮減割合）の算定では、BTO方式・DBO方式ともにVFM2.1%【※参考値】の費用削減率が発現する。

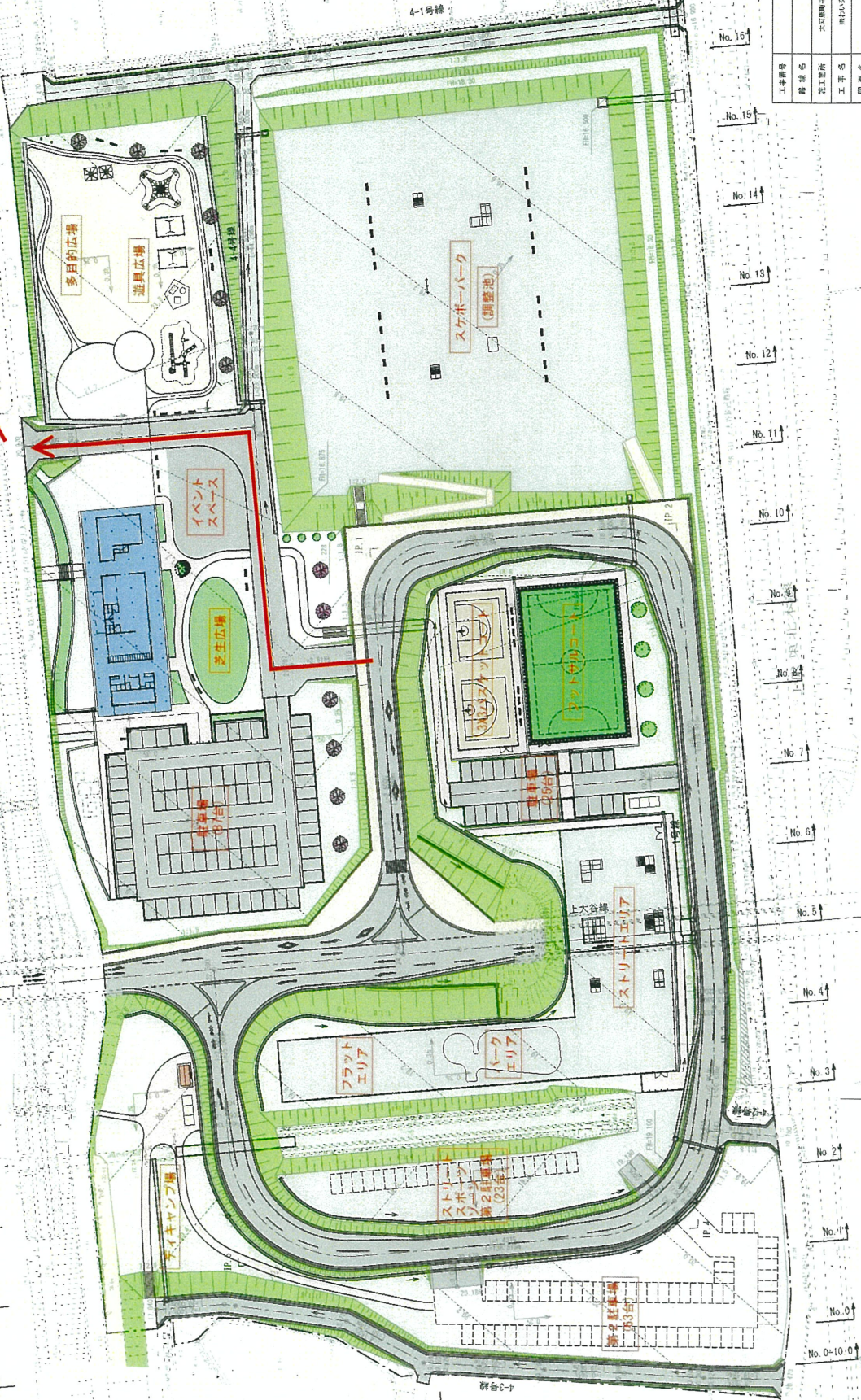
計画平面図

S=1 500(A1)  
S=1 000(A3)



ドッグランへのルート

- No. 17
- No. 16
- No. 15
- No. 14
- No. 13
- No. 12
- No. 11
- No. 10
- No. 9
- No. 8
- No. 7
- No. 6
- No. 5
- No. 4
- No. 3
- No. 2
- No. 1
- No. 0
- No. 0-10.0



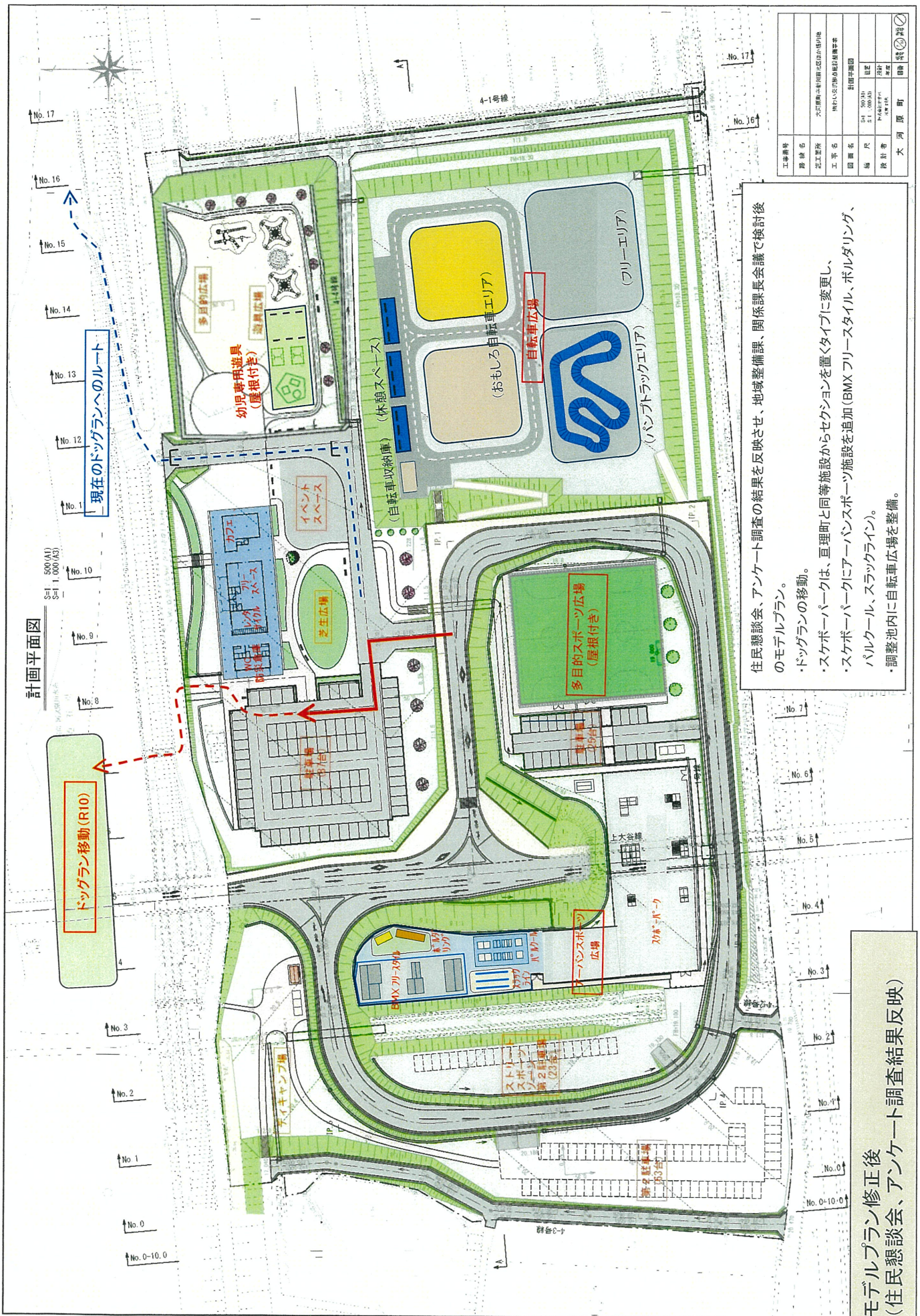
- No. 17
- No. 16
- No. 15
- No. 14
- No. 13
- No. 12
- No. 11
- No. 10
- No. 9
- No. 8
- No. 7
- No. 6
- No. 5
- No. 4
- No. 3
- No. 2
- No. 1
- No. 0
- No. 0-10.0

工事種別	建設費	竣工年月	面積	延床	設計	監理
公園	約1,000万円	2024年	約10,000㎡	約10,000㎡	大井 隆	大井 隆
建設場所	工事名	面積	延床	設計	監理	
大井 隆	大井 隆	約10,000㎡	約10,000㎡	大井 隆	大井 隆	
大井 隆						

モデルプラン(官民連携可能性調査時作成)

この図面の内容は、本图上の各等価と類似したものであり、現況と異なる場合があります。

計画平面図



住民懇談会、アンケート調査の結果を反映させ、地域整備課、関係課長会議で検討後のモデルプラン。

- ・ドッグランの移動。
- ・スケボーパークは、亘理町と同等施設からセクションを置くタイプに変更し、スケボーパークにアーバンスポーツ施設を追加 (BMX フリースタイル、ボールドラッグ、パルクール、ストラックライン)。
- ・調整池内に自転車広場を整備。

工事番号		設計者	大 河 原 町 設 計 課
建設名	大正理町二丁目公園地区がけ外池	図 説 者	設 計 課
工 事 名	池内公園の施設整備事業	規 定	設 計 課
図 説 名	計画平面図	設 計 者	設 計 課
種 尺	500(A1) 1:1,000(A3)	検 査 者	設 計 課

モデルプラン修正後  
(住民懇談会、アンケート調査結果反映)

令和6年9月末現在

工区	進捗率
1工区	47.9%
2工区	30.0%
3工区	0.3%
全体	24.7%

# 令和6年度造成計画平面図

S=1: 500 (A1)  
S=1:1,000 (A3)

21,935 (搬入済) / 54,359m<sup>3</sup> (6年度予定) = 40.4%  
掘削・盛土・撤去工合わせた工事進捗率 47.9%

**1工区**  
15,214/30,470m<sup>3</sup> (49.9%)  
目標平均高 21.75m 4.35m  
9月末現在高19.70m 2.30m  
目標まで残高 2.05m

4,600/9,192m<sup>3</sup> (50.0%)

**3工区**  
掘削・盛土・用水・撤去工合わせた工事進捗率 0.3%

**3工区**

水路工 HP φ 700 L = 32.0m (0%)

水路工 BOX W=1.5 H=1.0m L=30.0m (0%)

水路工 翼壁 L=3.0m (0%)

水路工 VP φ 150 L=2.0m (0%)

水路工 VP φ 150 L=2.0m (0%)

**2工区**

掘削・盛土・用水・撤去工合わせた工事進捗率 30.0%

2,701m<sup>3</sup>

831/1,662m<sup>3</sup> (50%)

今後の土砂搬入予定  
国 13,000m<sup>3</sup>  
県 14,200m<sup>3</sup>  
計 27,200m<sup>3</sup>  
不足土 5,224m<sup>3</sup>  
実質 7,944m<sup>3</sup> (締め固めるため)

水路工 U-450 L=79m (0%)

1,290/1,290m<sup>3</sup> (100%)

9,044m<sup>3</sup>

水路工 VS-500 L=72m (0%)

整地工 路床盛土 L=196m<sup>2</sup> (0%)

掘削・路床工 (0%)

擁壁工 H=1.75~2.0m L=51/51m (100%)  
用水工 UF-650 L=236/266m (88.7%)  
吸出し防止 A=220/258m<sup>2</sup> (85.3%)

暗渠工 BOX W=2.0 H=0.9m L=10.0m (0%)  
暗渠工 BOX W=1.5 H=1.0m L=10.0m (0%)

水路工 場所打 W=2.0 H=0.9m L=2.0m (0%)

水路工 CSB φ 250 L=6.7m (0%)

分流改良工 (0%)

町道 上大谷鉄道側線

JR東北本線

上大谷跨線橋

下 欠

18.3

工事名	大谷原町宇都川前地内外
図面名	造成計画平面図
縮尺	S=1:500 (A1) S=1:1,000 (A3)
設計者	株式会社アールエス
設計年度	令和5年度
図番	造成計画
図号	001